

河川洪水ハザードマップ

原中川



河川洪水ハザードマップについて

水防法の改正に伴い「想定最大規模の降雨を想定した浸水想定区域図」などが新たに指定・公表されたことを受け「萩市河川洪水ハザードマップ」を改訂しました。

このハザードマップでは萩市で想定される大雨によって引き起こされる災害を知り、対策を考え、もしものときに少しでも被害を軽減することを目的に作成しています。

このハザードマップには、原中川が氾濫した場合の範囲とその水深を示し、避難場所や避難の際の危険箇所などを表示しています。

利用にあたって注意して頂きたいこと

浸水想定区域は、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫高潮及び内水による氾濫などを考慮していないため、浸水想定区域外への浸水や、実際の浸水が想定される浸水深よりも深いなる場所があります。

実際の水害時には、状況に応じて避難情報が出されますが、危険を感じた場合は細心の注意をはらい、早めに自己避難を開始してください。

連絡先

萩市役所 総務部
防災危機管理課
TEL: 0838-25-3808
FAX: 0838-21-3501
E-Mail: bousai@city.hagi.lg.jp

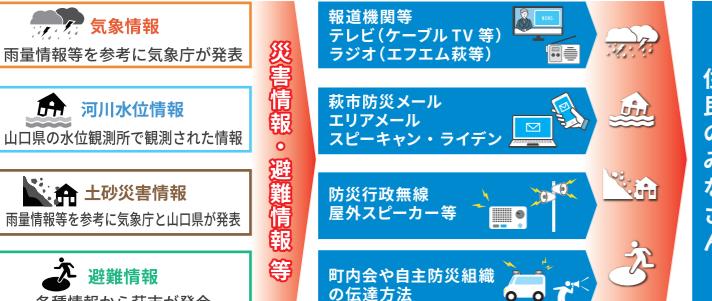
田万川総合事務所
TEL: 0838-72-0300
FAX: 0838-72-0303

小川支所
TEL: 0838-74-40211
FAX: 0838-74-40208

この図は国土地理院の基盤地図情報
(数値高モデル)を加工したもの

防災情報【防災情報の伝達と入手方法】

防災情報の伝達方法



困った時の対応・連絡先

消防 119 火事が発生した！
大ヶガをした！

警察 110 事件・事故がおきた！

災害用伝言ダイヤル（安否確認） 171

録音するときは 1 再生するときは 2

※ガイダンスが流れるので、その指示に従って落ち歩いて録音・再生してください。

萩市役所 Hagi City Office

0838-25-3131

萩市消防本部・消防署

0838-25-2772

萩警察署 Hagi Police Station

0838-26-0110

萩市内の連絡先

https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18600/bousai/201901190001.html

災害への心構え

ハザードマップの活用について

家の位置を確認し、避難経路を考えよう
あなたの家の場所をマップに書き込み、最寄りの避難場所・避難所を複数選択しましょう。



実際に避難場所・避難所まで歩いてみよう
地図で選択したそれぞれの避難場所・避難所までの経路を確認しましょう。また、避難経路が安全かどうか、避難にどのくらい時間がかかるかについても確認しましょう。



家の周りの災害の危険性を確認しよう

あなたの家は、土砂災害による警戒区域もしくは、浸水が想定されている地域ですか？
家の周りにブロック塀などの危険な場所はありませんか？



萩市を襲った過去の豪雨災害

平成 25 年 7 月 28 日に萩市東部地域を襲った局地豪雨では、須佐地域で 1 時間の降水量が 138.5mm、わずか 3 時間あまりで 7 月の月降水量の平均値 (281.6mm) を上回る 301.5mm を記録し、気象庁から「これまでに経験したことのないような大雨」と発表されるなど記録的な豪雨となり、甚大な被害を及ぼしました。



地域での防災活動

自主防災組織に参加しましょう

自主防災組織とは、「自分たちのまちは自分で守る」という、地域住民の自衛意識と連帯感に基づいて結成される防災組織のことです。
お住まいの地域に自主防災組織があれば、積極的に活動に参加し、地域で防災訓練等の防災活動に取り組みましょう。

防災出前講座

萩市では、近年頻発する災害等に迅速に対応するため、防災の専門知識・経験を持った地域防災マネージャーを平成 29 年から設置しました。
地域の防災力アップを目指す、防災出前講座に地域防災マネージャーが同い、防災・減災や災害リスクについて詳しく解説します。

お問い合わせ 防災危機管理課
0838-25-3808

地域での助け合い

行動は 2 人以上で家族や近所の人たちと一緒に行動しましょう。
お年寄りや身体の不自由な人の手助けをしましょう。

他のハザードマップ作成状況

萩市ホームページから各種ハザードマップがご確認頂けます。これらのハザードマップはホームページから PDF 版がダウンロードできます。
<https://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/7/h21628.html>

津波・高潮ハザードマップ

津波や高潮の来襲時に想定される浸水範囲と水深、避難場所など、早期・確実な避難に必要な情報を示すハザードマップです。

土砂災害ハザードマップ

大雨等による土砂災害が発生した場合に被害を受けるおそれのある範囲や避難場所などを示したハザードマップです。

河川洪水ハザードマップ

河川堤防が万が一決壊したとき避難に必要な情報（浸水想定区域と浸水深、堤防決壊想定ポイント、避難所、土砂災害危険箇所（かけ崩れ、土石流等）、防災の心得などを示したハザードマップです）。

地震ゆれやすさマップ

萩市への影響が大きいと考えられる 6 つの活断層（菊川断層・萩北断層・オカヒロ断層・徳佐一地福断層・三ヶ岳東方断層・弥次断層）による地震の震度を推定し、最大震度を色分けで示したハザードマップです。

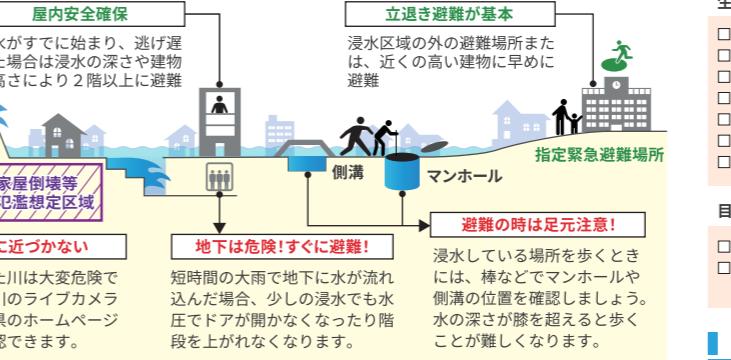
ため池ハザードマップ

古い年代に造られ、未整備のため池が決壊した場合の浸水区域を想定したハザードマップです。

洪水・土砂災害の特性と避難行動

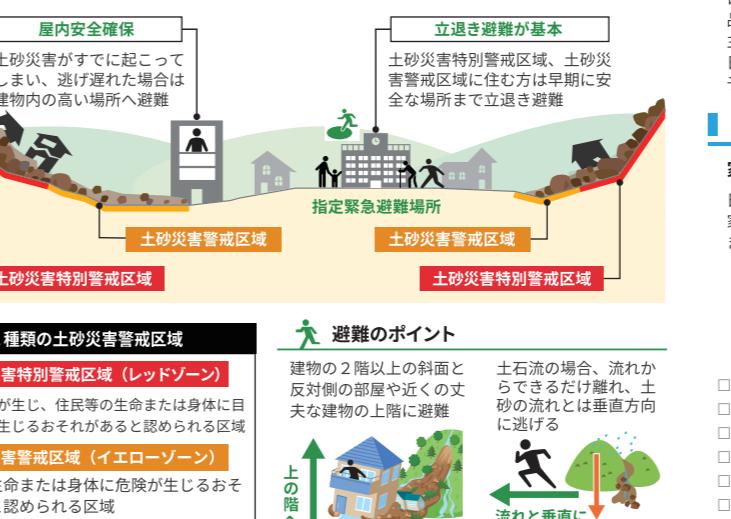
洪水の特性

避難時の正しい安全確保について知っておこう！



土砂災害の特性

土砂災害の危険性と避難行動について知っておこう！



日頃からの備え【避難用品の準備と自宅の確認】

非常持出品

生活必需品	女性の方	乳幼児がいる方	ご高齢、介護の必要な方
□水(水筒またはペットボトル) □非常食 □スマートフォン、携帯電話 □予備バッテリー □充電用コード □携帯トイレ	□生理用品 □消臭袋 □ヘア留め用品 □オムツ □保湿クリーム □帽子 □トイレットペーパーなど	□おむち □抱っこ紐 □母子手帳 □予防注射予定一覧 □おもちゃなどお子さんが落ち着ける物など	□眼鏡 □入歯と手入れ用品 □口腔ケア用品 □介護用品 □大人用オムツ □介護用エリットティッシュ □常備薬 □常用器具 □保険証のコピー □かかりつけ医院や担当医、持病履歴等のメモなど
目的悪い方	感染症対策	お年寄りがいる方	背負えない場合は、カートを利用しましょう。
□眼鏡の予備 □コンタクトレンズと手入れ用品など	□手指消毒液等 □マスク □体温計など	□お年寄りがいる方 □おむち □抱っこ紐 □母子手帳 □予防注射予定一覧 □おもちゃなどお子さんが落ち着ける物など	非常持出品は両手がふさがらないように、リュックに入れましょう。

被災後に備える

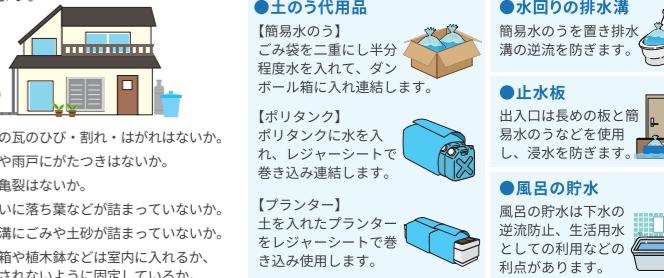
ローリングストック法で非常食や日常品を準備しましょう！



被害を抑えるための自衛策

家の周りを確認しましょう

日頃から、台風や大雨時に備え、家の周りの点検や掃除をしておきましょう。



家の浸水を軽減しましょう

ご家庭にある物を利用して、家屋への浸水を防ぎましょう。
玄関などの出入口や、床下への浸水防止の対策を行いましょう。

事前に決めておこう！わが家の「マイ・タイムライン」「いつ」「だれが」「なにをするのか」を時間ごとに決めてみよう！

いつ	住民の皆さんのるべき行動	だれが	なにをするのか
警戒レベル 1 大雨になるまでに	自分に当てはめて「マイ・タイムライン」を完成させよう！	なまえ	行動 記入例 ・気象情報の確認 ・家族の行動予定を確認 ・携帯電話の充電
警戒レベル 2 避難前に確認すること	●災害への心構えを高める ●最新の気象情報等を入手する		
警戒レベル 3 避難する時に注意すること	●ハザードマップ等で自らの避難行動を確認		●非常に持出袋を準備 ・避難方法を確認 ・貴重品を管理
警戒レベル 4 避難指示 (市町村が発令)	●危険な区域から高齢者等は避難		・高齢者等避難戸へ移動 ・移動、近隣の要配慮者へ声掛け
警戒レベル 5 緊急安全確保 (市町村が発令)	●危険な区域から全員避難 ●避難先までの移動が困難な場合は近くの安全な場所、自宅内のより安全な場所に移動		●避難所へ移動 ・自分で避難する場合、安全な部屋へ移動する
命の危険 直ちに安全確保を！		自然が相手なので、マイ・タイムラインどおりに進むことは限りません。あくまで行動の目安として日頃から備えましょう。 気象情報や避難情報などをこまめにチェックして危険を感じたら臨機応変に避難のタイミングを判断しましょう。	